

良質乳の生産に向けて

食の安全・安心に対する消費者の関心の強い高まりの中で、わが酪農・乳業の健全な発展を堅持するためには、生産段階における品質改善対策・安全対策等の整備と強化を積極的に図る時期を迎えています。

このような状況の中で、牛乳・乳製品が基本食糧としての役割の重要性に鑑みて、原料となる生乳の品質改善向上を図って、新鮮にして風味のある良質な牛乳乳製品を供給することが生乳生産者及び乳業者の責務です。また牛乳乳製品の品質が向上し、消費の拡大を促進することはより一層わが国の酪農・乳業の発展に寄与するところです。

このため、中央酪農会議は、乳質改善事業推進の一環として乳房炎防除対策を中心とした良質乳生産ガイドをとりまとめ冊子として発刊することとなりました。関係者各位におかれましては乳質改善事業の推進にあたりまして、ご活用いただければ幸いと存じます。

おわりに、本ガイドの編集ならびに執筆に終始ご協力を賜りました諸先生各位に厚くお礼申し上げます。

2004年3月

社団法人 中央酪農会議



良質乳生産ガイド

はじめに	4
第1章 望まれる乳質	5
第2章 乳質:乳成分と衛生的乳質	6
第3章 体細胞数	9
第4章 乳腺の構造と機能	11
第5章 乳腺感染	12
第6章 乳房炎を起こす主な微生物	14
第7章 効果的な乳房炎防除	16
第8章 推奨されている搾乳方法	20
第9章 牛舎環境の考え方	32
第10章 ミルカーの点検と管理	36
第11章 洗浄及びバルク乳の取り扱いと管理	42
第12章 抗菌製剤の使用と取り扱い	
—残留防止のために—	50
第13章 生乳生産における総合衛生管理	54
資料	
①抗生物質治療記録	58
②搾乳前後のバルク乳温チェックリスト	
③生乳生産段階のHACCP方式チェックシート	
④主な酪農洗剤・殺菌剤の使用濃度一覧	
索引	64

良質乳を生産するために



編集

永幡 肇

酪農学園大学 獣医学部教授

編集協力

熊野 康隆

北海道酪農検定検査協会 生乳検査部長



原稿執筆者

市野 剛夫

十勝農業協同組合連合会 畜産部畜産検査センター所長

内田 雅之

北海道酪農検定検査協会 生乳検査部技術課課長

河合 一洋

十勝農業共済組合 西部事業所家畜診療センター

菊地 実

北海道立北見農業試験場 主任専門技術普及員

草場 信之

北海道農業共済組合連合会 研修所技術副主幹

熊野 康隆

北海道酪農検定検査協会 生乳検査部長

永幡 肇

酪農学園大学 獣医学部教授

(五十音順)

はじめに

良質乳の生産に最も大きな影響を与えているのは乳房炎です。乳房炎は乳牛の病気のなかで最も多く、その経済的な損失額ははかりしれません。また生乳生産段階では、生産物のコスト低減に加えて品質や安全性も一層求められてきています。乳房炎を制圧し、高品質乳を生産することは生産者の課題ではありますが、普及技術者の乳房炎の防除に関する知識やその技術は、生産者の生産実績に深く及ぶものです。その意味からも、良質乳生産のために必要な知識や技術を日常的に点検し、活用することが求められます。

乳質改善マニュアルが刊行されて10年が経過しました。基本的な考え方は大きくは変わってはいませんが、乳房炎防除に関する研究に進展も認められてきています。効果的な制圧目標に「古くて新しい乳房炎」に対する対応法を見直すことは、まさに「時の課題」と考えられます。

この度の改訂では、これまで記載されていた内容を全面的に見直し、できるだけ標準的で基本的な内容のものを記載することにし、理解を容易にしていただくため出来るだけ写真や図表を用い、簡潔に記載するように心がけました。

マニュアルが作成されましても、生産者に活用されなければ役立ちません。本書を、皆様に活用して頂き、安全で良質な生乳の生産に役立たせて頂ければ幸いです。また乳房炎の効果的な制圧のための野外の手引きとして、良質乳の生産支援に活用されますよう著者一同願ってやみません。

2004年3月

編集 永幡 肇

